

## 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正  
(令和3年4月1日適用)

### ①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 旅人とたいようの会

### ②施設・事業所情報

名称：大野こども園	種別：幼保連携型認定こども園			
代表者氏名： 河瀬 洋行	定員 95 名 : (利用人数 99 名)			
所在地：岐阜県揖斐郡大野町大野 240-1				
TEL : 0585-32-0022	ホームページ： <a href="http://www.onons.jp/">http://www.onons.jp/</a>			
<b>【施設・事業所の概要】</b>				
開設年月日 昭和23年7月 認定こども園 平成28年				
経営法人・設置主体(法人名等)：社会福祉法人 楊童協会				
職員数	常勤職員： 23 名	非常勤職員 3 名		
専門職員	園長 1 名	理事長 1 名		
	主幹保育教諭 2 名	保育教諭 23 名		
	栄養士 1 名	調理師 2 名		
施設・設備の 概要	保育室 5 室	(設備等)		
	子育て支援室 1 室	職員室 1 室		
	遊戯室 1 室	給食室 1 室		
	プール 1 箇所			

### ③理念・基本方針(※転載)

#### ◆理念

ひとりひとりの人格を尊重し、子どもたちの主体性を育む

#### ◆基本方針

「なぜ？」を大切にします。

#### ◆保育者に期待すること

- ・子どもたちと対等に向き合い、共に成長していく先生であって欲しいと思っています。

#### ④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ◆子どもたちひとりひとりの人格を尊重し、対等に向き合い、寄り添った保育を目指している。
  - ・遊び・くらし・かかわり・食へのこだわり、を大切にしている。
  - ・ハンガリー保育・わらべ歌を保育に取り入れ、講師を招き研修し実践に繋いでいる。
- ◆事務のデジタル化を進めている。
  - ・園だより（ブログ）・保護者への連絡をアプリで配信している。また年・月週案、日誌の他、記録等はクラウドサービスに保存しデジタル化を進めている。
  - ・保育の様子をブログで伝え保護者が安心できるように努めている。
- ◆事業（子育て支援ルーム）未就児親子への園庭・ルームの開放
  - ・子育て支援ルームで子育ての悩みや相談を受けている。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和3年8月18日（契約日）～ 令和4年3月10日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	0回（令和 年度）

#### ⑥総評

##### ◇特に評価の高い点

社会福祉法人 摠童協会 大野こども園の始まりは明治33年に福祉施設を開設され現在に至り120年の歴史がある。園庭の大きな銀杏の木は元役場の跡地を提供され購入時の記念樹、今では直径1メートル位の大木となり園のシンボルツリーとなり多くの子ども達を見守り、地域の子育て拠点として園と共に育ってきた感がある。

- ◆保育室・遊戯室共天井が高く開放感があり、高い位置の排煙窓を開放し夏の暑さや室内の換気をしている。遊戸室の壁は収納庫に各保育室に収納庫が付帯となっており様々な教材などの整理が行き届いている。
- ◆園庭に大きな銀杏の大木、そのほかプラタナスの大木が実を成らせ森の中にいるような自然環境の中に園があり、特に夏の園庭は木陰で涼しく過ごせる。保育は遊びから得た体験から「なぜ？」と様々なものに疑問をもち、子どもが自分から色々な事柄に取り組んでいける様に保育者は寄り添い一緒に考え合い、子どもの主体性を大切にしたハンガリーの保育を行っている。
- ◆広い園庭には未満児用の園庭もあり運動量の違う以上児との衝突を避ける工夫をしている。また0歳児も別に外遊び用の中庭がありハイハイやつかまり立ちをして外気と太陽の光を浴びて安全に遊んでいる。
- ◆フリーの主幹を以上児と未満児にそれぞれに配置し年齢に応じた保育や遊び、生活の流れを把握し担当保育者への助言を行っている。
- ◆職員の人材育成に力を入れている。各種研修会への参加や他施設（こども園）と交流し保育の情報交換や研修を行い保育の質を高めている。

◆職員の定着率が高い。

職員の配置が充分で保育にゆとりがあり、働き方改革が実践されている。職員の有給取得率も高い。

◆デジタル化を進めている。

各クラスにパソコンを整備し、保育事務に関するものはパソコンで処理をし簡素化に努めている。緊急連絡以外に園だより（ブログ）や配布文書、園内での行事や子どもの様子を保護者にアプリで知らせる方法を執っている。

◇改善を求められる点

- ・中長期の計画は保育のみならず設備や人材育成など園全体を捉え目指す時期を加えた計画に期待する。
- ・ヒヤリハットによるリスク管理の更なる向上を期待する。
- ・苦情申し出窓口は設置し保護者にも知らせてあるが、無記名でも申し出られるよう苦情箱の設置を期待する。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

初めての第三者評価受審、施設外の方から専門的なご意見をいただくよい機会でした。子ども達のためのよりよい園になれるよう、これからも運営していきたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。